



2022年11月22日

各 位

会社名 株式会社イーディーピー  
代表者名 代表取締役社長 藤森 直治  
(コード番号：7794、東証グロース市場)  
問い合わせ先 専務取締役 兼 総務部長 高岸 秀滋  
(TEL 06-6170-3871)

### 新工場稼働開始のお知らせ

当社は、種結晶の生産能力と供給量拡大のために、2021年11月より建設を進めてまいりました新工場（島工場）におきまして、2022年11月22日より稼働を開始しましたので、お知らせいたします。  
なお、本件は任意開示のため、開示内容を一部省略しております。

### 記

#### 1. 概要

当社の主力商品であるLGD（Laboratory Grown Diamond:人工ダイヤモンド宝石の総称）製造用種結晶については、LGD市場の拡大が続いていることから、種結晶の受注状況は堅調に推移しております。

LGD製造企業である当社ユーザーは、増産を進めており、このために種結晶の購入数量を引き上げる動きがあり、新規のLGD製造企業の誕生も、引き続き世界各地で見られます。これまでの当社の生産能力では、これ等の要求に十分応えることが難しく、売上高は生産能力によって決まる状況が継続していました。

そのため、種結晶の供給量拡大のために、成長装置の増設と並行して生産技術の改善を進めてまいりました。さらに、ユーザーからの種結晶サイズの大型化への要求に対し、当社がそれに応えるように大型品の生産比率を上げることも進めてまいりました。

将来的な需要拡大への対応のため、種結晶の生産能力の大幅な増強を目指し、2021年11月より新工場（島工場）の建設を進めてまいりましたが、建設が順調に進み、2022年11月1日に竣工式を実施しました。その後、各種製造設備のセッティングと使用条件の調整を行い、2022年11月22日より稼働を開始し、種結晶等の製造を開始いたしました。新工場（島工場）は、計画通り2023年3月期第3四半期において全面的に稼働できる見込みとなっています。なお、上述の生産効率の向上と種結晶サイズの大型化は、新工場（島工場）にも適用でき、2023年3月期第3四半期以降も継続できる見込みであります。

また、LGD市場の拡大は今後も続く見込みであり、当社は種結晶ユーザーの動向を見極めながら、順次成長装置等の設備投資を進め、2026年3月期の生産能力を2022年3月期の生産能力の3倍弱に拡大することに取り組んでまいります。

<新工場（島工場）の概要>

所在地	大阪府茨木市島4丁目26-6
生産品目	種結晶（注）及び基板等の当社の全ての製品
敷地面積	2,214.42 m <sup>2</sup>
建屋の構造	鉄骨造2階建
延床面積	2,085.95 m <sup>2</sup>

（注）種結晶とは、LGDを製造するために、気相合成法（メタンなどの炭素を含んだガスを、何等かの手段で活性化し、1,000℃程度の温度でダイヤモンドを生成する方法）でダイヤモンドを成長させるための元となる結晶です。当社の主力製品で、代表的には7x7～11x11 mmの面積を持ち、0.3 mmの厚さの板状のダイヤモンドです。

2. 今後の見通し

本件は、2023年3月期の業績予想に織り込み済みです。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。2023年3月期の業績予想につきましては、2022年11月11日に公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以上